

令和3年度通信環境調査業務仕様書

1 業務の名称

令和3年度通信環境調査

2 業務の内容

令和4年度の CBT 調査システム構築・活用実証研究が円滑に実施できるよう、また、その後の次世代型学力・学習状況調査全府実施を目指し、対象校及び対象校を所管する市町（組合）教育委員会のネットワーク環境を把握する。

調査は以下の3段階とし、実施スケジュールは下表のとおり、調査対象の詳細は別紙のとおりとする。

(1) 第1次調査

各市町（組合）教育委員会から収集した学校及び集約拠点等のネットワーク及び機器の状況に係る基礎資料を基に分析を行い、理論値を割り出す。

対象：京都市を除く府内全市町（組合）教育委員会（計24）及び所管する学校（計290校）

(2) 第2次調査

第1次調査で得られた理論値を基に、各市町（組合）教育委員会（必要に応じてネットワーク環境整備業者及び機器設置業者）と詳細なオンラインヒアリングを実施し、各校における調査実施に必要な積算値を各市町（組合）教育委員会に提案する。

対象：(1)と同じ。

(3) 第3次調査

第2次調査で得られた積算値を基に、対象校において、対象児童生徒が実際に CBT システムを使用した際の通信環境に関する実測調査と、不具合がある箇所の原因究明のための調査（最大10校程度）を行い、改善案をオンライン会議において該当市町教育委員会及び府教育委員会に提案する。

なお、使用する CBT システムは文部科学省 CBT システム（MEXCBT（メクビット））とし、各学習 e ポータルによる CBT システムからの通信状況についても調査を行うものとする。

対象：6市町教育委員会及び所管する学校19校

調査内容		実施時期	
		(6市町教育委員会、19校)	(18市町（組合）教育委員会、271校)
第1次調査	調査結果分析	1月中旬～2月上旬	2月中旬頃
第2次調査	オンラインヒアリング		
	調査結果報告	2月中旬	2月下旬頃
第3次調査	該当校での CBT システムを用いた実測調査	2月下旬～3月上旬	
	通信環境に不具合がある箇所の原因究明調査	3月上旬～下旬	
	調査結果報告	3月25日まで	

3 履行期限

令和4年3月25日（金）

4 提出書類

第1次～第3次調査実施後の結果報告書

5 その他

- (1) 実施に当たっては、担当者の指示に従うこととし、市町（組合）教育委員会でのGIGAスクール構想におけるネットワーク環境整備業務を実施した事業者と連携して業務を遂行すること。また、第2次及び第3次調査に係る日程については、受注者側で市町（組合）教育委員会及び学校と日程調整を行うこと。
- (2) 京都府が求める場合は、説明会に同席すること。
- (3) 本仕様書に定めのない事項又は本仕様書について疑義が生じた事項については、その都度協議して定めるものとする。